

【分野名：医学系】

大 学 名	京都大学
拠点のプログラム名称	病態解明を目指す基礎医学研究拠点
中核となる専攻等名	医学研究科分子医学系専攻
拠点リーダー氏名	本 庶 佑
<p>《拠点形成の概要》</p> <p>医学の使命は、疾病の原因を究明し病態を解明することにより患者の治療と病気の予防に貢献することである。本研究科ではその中核的構成員が免疫・がん・老化の三領域において、世界に先駆けてそれぞれ多数の新規遺伝子を発見し、その遺伝子変異マウスを用いた機能解明においても国際的にトップレベルの成果を挙げてきた。これらの三領域は今日、医学的にも最も解明の期待される社会的要請の高い研究課題であり、かつまたその病態発症は互いに密接に関連しており、すでに自然発生的で緊密な共同研究が育っている。本計画は、免疫異常・がん・老化の病態解明を目ざして、担当研究者が、これまで独自に発見した分子を中心とした遺伝子変異マウスとその交配による多重遺伝子（複合）変異疾患モデル動物を用いた、基礎臨床双方向からの効率的かつ総合的研究拠点形成を目的とするものである。このような分子遺伝情報に基づいた病態解明を通して、医学の究極の目的である臨床医学（診断・治療）への展開（探索医療）に繋げるための情報を収集発信する。さらに基礎医学研究から常に臨床医学研究への展開を志向する医の理念を備えた医学研究者を養成する。</p>	